

大会要項

1. 名称：北信越学生柔道優勝大会（男子60回、女子20回）
2. 主催：北信越学生柔道連盟・北國新聞社・富山新聞社
主管／金沢工業大学 後援／北信越柔道連盟・石川県柔道連盟
3. 日時：平成23年5月15日（日） 9：30 開会
4. 会場：石川県立武道館（〒920-0811 金沢市小坂町西8-3 Ⅱ：076-251-5721）
5. 参加資格：
 - (1) 北信越学生柔道連盟に加盟する大学に在学し、全日本柔道連盟に登録した者。
 - (2) 国公立大学又は短期大学などに在籍の学生。
 - (3) 在学中、実業団その他の職域チームに所属し、その試合に出場していない者。
 - (4) 大学在学4年を超える者は、過去の出場回数が4回以内であること。但し、医学部、歯学部、獣医学部、薬学部学生は6回以内であること。
 - (5) 健康診断受診：大会に出場する者は健康診断を受診し、異常が認められない者とする。
 - (6) 男子：1大学1チームとし、部長、監督、主務各1名と選手12名以内とする。
女子：1大学1チームとし、5人制は部長、監督、主務各1名、57kg以下3名、70kg以下3名（57kg以下エントリー可）無差別2名の選手8名以内とする。3人制は、部長、監督、主務各1名と選手6名以内とする。
 - (7) 出場者はゼッケンを柔道衣に氏名、所属が分かるように縫い付けること（男子：黒 女子：赤）※広告付きのゼッケンは参加を認めない。
 - (8) 紅白帯は試合に出場する人数分を各大学で用意すること。
6. 試合方法：
 - (1) 男子：試合は7名の点取り方式による団体戦とし、各選手の配列は自由とする。
 - (2) 女子3人制：試合は3名の点取り方式による団体戦とし、体重無差別、選手の配列は自由とする。
 - (3) 女子5人制：試合は5名の点取り方式による団体戦とし、各試合の選手の配列は先鋒・次鋒は57kg以下、中堅・副将は70kg以下、大将は無差別とする。
 - (4) 出場校の数により、トーナメント法もしくはリーグ法によって試合を行なう。
 - ①5校以下：1ブロックのリーグ法
 - ②6～8校：2ブロックのリーグ法を行い、各リーグの1位同士で決勝戦を行う。両リーグ2、3位計4校によるリーグ戦を行い、上位2チームをそれぞれ3位、4位とする。（同リーグ同士は各リーグの対戦結果を参照とし、試合は行わない。）
 - ③9校：3校リーグで行い1、2位を決定する。各リーグ1位校による決勝リーグ戦と、各リーグ2位校による4位決定戦を行う。
 - ④10校以上：トーナメント法で行い、3位以下の順位はダブルレペチャージ方式を用いて決定する。3位同士で3、4位決定戦を行う。（本トーナメントで対戦した場合はその結果を優先する。）
7. 審判規定：
 - (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定による。
 - (2) 判定基準は「有効」又は「指導2」以上とする。
なお、優劣が認められない場合の判定基準は、第19条6項を適用し、「引分」とする。
 - (3) チーム間の勝敗の決定は以下の順で行う。
 - ①勝者の多い方を勝ちとし、勝者同数の場合は内容差で決定する。内容差とは、一本勝の数とし、同数の場合は技あり勝の数とする。
 - ②すべて同数の場合はリーグ戦の場合は「引き分け」とし、トーナメント戦においては(4)を参照する。
 - (4) ①男子および女子3人制
 - ・全て同一の場合は、代表者1名を自由選出し、代表戦を行なう。延長戦の場合は、ゴールデンスコア方式にて必ず勝敗を決定する。

- ・両者失格等で勝敗が付かなかった場合は他の残りの中から自由選出し再試合を行ない、必ず勝敗を決定する。

②女子5人制

- ・引き分けた階級の中から1組を抽選し、ゴールデンスコア方式にて代表戦を行ない、必ず勝敗を決定する。
- ・両者失格等で勝敗がつかなかった場合は他の残りの中から再抽選し、試合を行ない必ず勝敗を決定する。なお、引き分けの階級がない場合（両者反則負け、両者棄権等無効試合が出た場合）においては、勝敗が決定した階級の中から1組を抽選しゴールデンスコア方式にて、必ず勝敗を決定する。

(5) リーグ法における順位の決定は以下の順で行なう。

①全対戦終了後、勝敗、全勝数、全敗数の内容の順で順位を決定する。

②①において同内容の場合は、(4)と同様に代表戦で順位を決定する。

(6) ①初戦の対戦チームが決まっている場合、オーダーは9:00までに本部に提出する。

②オーダーの提出は、対戦相手が決定した後5分以内とする。時間内に提出できなかった場合、前試合のオーダーを用いることとする。

(7) 試合時間は全て5分間とする。

8. 表彰：<男子>①1位、2位、3位を表彰し、優勝校に優勝旗及び優勝杯を授与する。

②昨年度優勝校には、開会式においてレプリカを贈呈する。

~~③上位4校を全日本学生柔道優勝大会の地区代表として推薦する。~~

<女子>①1位、2位、3位を表彰し、優勝校に優勝杯を授与する。

②昨年度5人制優勝校には、開会式においてレプリカを贈呈する

~~③5人制の1位及び2位、3人制の2位以内の入賞校を全日本学生柔道優勝大会の地区代表として推薦する。3人制で北信越地区からの推薦校が2校に満たない場合は、5人制の推薦校以外の上位校から推薦することができる。~~

9. 参加申込：(1) 申込：所定の申込用紙に必要事項を入力の上、メールにて申し込むこと。

(2) 申込先：suzuki-t@neptune.kanazawa-it.ac.jp

金沢工業大学 鈴木貴士 宛

(3) 締切：平成23年4月21日（木）17:00 必着

(4) 変更：女子5人制においては、5月14日（土）の代表者会議までに必要書類（※）を添えて提出した場合は、変更を認める。ただし、階級間の移動は認めない。

※怪我をした者の診断証明書・変更選手の在学証明書（又はそれにかわるもの）。

(5) 選手の追加：①男子：選手登録が12人に満たないチームに限り、**新入生のみ選手の追加申込みができる。（過去に北信越学生柔道連盟への登録がない2年生以上も可とする）**

②女子3人制：選手6人に満たないチームに限り追加選手の申込みができる。

③女子5人制：各階級のエントリー最大人数に満たない申込みに限り、それぞれの階級への追加選手を認める。ただし、参加資格を満たし、在学証明書を代表者会議までに提出した者に限る。

(6) 証明書：出場しようとする選手の在学証明書を必ず代表者会議の際に提出すること。

(7) 条件：締切後の申込及び代表者会議での書類不備は参加を認めない。特に全日本柔道連盟への登録は必ず済ませておくこと。

(8) 参加費：1チームにつき**30,000円を代表者会議の際に納めること**。なお、申込後に試合に出場しない場合でも同額を納めるものとする。

(9) 傷害保険料：1名につき**300円を代表者会議の際に納めること**。なお、申込後に試合に出場しない場合でも同額を納めるものとする。

10. 抽 選： (1)平成23年4月23日(土)10：00～ 金沢工業大学 鈴木研究室（39.310研究室）
(2)昨年度3位までの入賞校4校をシードして抽選する。加盟大学の代表者が抽選する。
代表者が出席しない場合は、金沢工業大学の代表者が代行する。
11. 計 量： 女子5人制の出場校の先鋒・次鋒・中堅・副将出場者のみ計量を行う。
(1)予備/正式：平成23年5月15日（日）8：00～8：30 石川県立武道館
(2)正式/ ：平成23年5月15日（日）8：00～8：50 石川県立武道館
(3)正式計量は1回のみとし、1名の役員立ち会いで行う(予備計量でパスした場合も正式計量とみなす)。
12. 会 議： (1)代表者会議：平成23年5月14日（土）16:00 石川県立武道館
(2)審判員会議：平成23年5月15日（日） 9:00 石川県立武道館
13. その 他： (1)主催者は、大会参加者に対する傷害保険に加入する。
(2)昨年度優勝校は、優勝旗及び優勝杯を持参すること。